

1	指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
2	指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和3年3月31日
3	業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関すること。 2 児童館の維持管理に関すること。 3 目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5 事業評価に関すること。

4. 採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比(注) 105%以上:10点、 105%未満～95%:8点、 95%未満～85%:6点、 85%未満:4～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		開館時間中(10:00～18:00)は、自由来館としている。 ※新型コロナウイルス感染症対策として消毒時間(13:00～14:00、17:00～18:00)を設けているため、17時閉館、13:00～14:00は児童センター利用をご遠慮いただいている。 ・4/5～5/24 臨時休館 ・5/25～6/30 自由来館のみとし、全ての事業を中止。	—	
		(1)利用状況 (10点)	②利用人数			平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 ※今回は指定管理5年目の評価のため、上記(2)を適用し、平成28年度、29年度、30年度、令和元年度、2年度の平均利用人数で元年度の利用人数を割ることで平均値比を求める。 平均値比(上記(2)適用) 33%≒利用人数(延べ人数1,510人)÷4,542人 新型コロナウイルス対応一律8点(令和2年度のみ)	105%未満～95% 4点	・乳幼児クラブは9月から開始。仕事復帰に伴い入園する子が多く、在籍人数が減少。 ・小学校でのおたより配布時の放送紹介等を積極的に行し施設の認知度が上がっている。 ・コロナの為4月～6月の事業中止、7月以降事業の制限、夏休み期間の短縮で来館者減少。感染予防で来館を控える人も多い。 【令和2年度】来館者数:1,510人 乳幼児:197人、小学生:826人、中高生:101人、大人:386人 【令和元年度】来館者数:3,767人 乳幼児:645人、小学生:1,732人、中高生:371人、大人:1,019人 【平成30年度】来館者数:4,712人 乳幼児:673人、小学生:2,690人、中高生:189人、大人:1,160人 【平成29年度】来館者数 4,643人 乳幼児:815人、小学生:2,455人、中高生:229人、大人:1,144人 【平成28年度】来館者数 5,044人 乳幼児:683人、小学生:2,970人、中高生:360人、大人:1,031人 ※来館者数と事業参加者は異なる数え方をしています。	8点	
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、 仕様書に忠実:11～9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、 それ以下:2～0点	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計23回開催、延べ105名参加) ・児童を対象とした事業(計49回開催、延べ376名参加) ・地域交流事業・多世代間交流事業(計1回開催、延べ41名参加) ・中高生事業(計0回開催、延べ0名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計3回開催、延べ24名参加) ※別紙:事業評価表 参照	仕様書以上 13点	・4月～6月の事業及び地域行事等が中止となり、目標回数に達しない事業があった。 ・地域交流事業は、定員を定め安全に配慮し、職員が手作りのゲームを中心に工作やくじなど皆が楽しめるよう内容を工夫し実施。 ・中高生ボランティア事業は未実施、評価から除外。	13点	
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、 内容・事業数等が例年通り:11～9点、 内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、 内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、 内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計26回開催、延べ115名参加) ・児童を対象とした事業(計58回開催、延べ292名参加) ・地域交流事業・多世代間交流事業(計28回開催、延べ178名参加) ・中高生事業(計10回開催、延べ45名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計5回開催、延べ17名参加) ※別紙:事業評価表 参照	期待以上 13点	・4月～6月の事業、食の事業、プールや地域行事等が中止、夏休み期間の短縮、クラブ開始の順延等で目標回数に達しない事業があった。 ・新しい取り組みや工夫が随所にみられる ・中止になった事業は事業計画を見直し、時期と内容を変える等できる限り開催する努力をしている。	13点	

評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理 業務の実施状 況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の 各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、 一部不備あり:1点、 不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8 点、 適正(普通):6点、 一部不備あり:4点、 不備あり:2点	・屋内・トイレの清掃:毎日、ガラスの清掃:随時、備品の清掃:毎日、照明器具の清 掃:随時、館庭の清掃:週1～3回などの定期清掃、日常清掃を実施。 ・駐車場を含め、児童館周辺の側道まで、細目に様子を見て清掃している。	適正(普 通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			・電気工作物、運動遊具の保守点検は委託により実施。 ・パソコンは随時点検。	適正(普 通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			・非常通報装置・消防用設備については、警備会社に委託により実施。	適正(普 通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			小規模修繕として小さい部品等を交換し、安全対策を行い消耗品費で処理をした。	適正(普 通) 2点	修繕箇所が発生した際は、遅滞なく対応がなされている。	
			⑤危険箇所の把握 (施設の瑕疵)			・毎月の定期点検により危険箇所の有無について確認。	適正(普 通) 2点	日常の業務の中で、危険個所を把握し、適正に対応されている。	
		(2)その他管理 業務の実施状 況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の 各項目を4段階評価する (期待以上:3点、 適正(普通):2点、 一部不備あり:1点、 不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・文書目録を作成し、重要書類はすべて、鍵のついたスチール棚に保管。	適正(普 通) 2点	文書目録を作成し、それに基づき適正に管理されている。	10点
			②環境への配慮			・節電・節水に努める 利用者のいる部屋のみ照明をつける、使用していない電化製品のプラグは抜く、冷房 の設定温度を28度に設定、夏は高窓を開け風通しを良くする、冬は床にマットをひく等 季節に合わせた環境設定でエネルギー浪費を抑えている。 ・廃材や消耗品の再利用 空き箱やペットボトル等の廃材を使って工作を行っている。 リサイクル紙を利用、関係者機関への連絡はメールを利用。	適正(普 通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			・廊下に来館者が荷物を置いて動線を塞がないよう棚を荷物置き場にしている。 ・卓球台の転倒防止の為にベルトで固定している。 ・郵便受けやテーブルのかどにクッションを取り付けている。	適正(普 通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			・備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーを適正に管理している。年1回照合。	適正(普 通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			・特定非営利活動法人ワーカーズコープとして『個人情報保護規定』を作成している。 ・情報は施錠保管のうえ管理している。	適正(普 通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点 対象とする (事故なし及び事故等の 対応に不備なし:0点、 事故等対応に不備あり: △1点)	事故なし。	事故な し・対応 に不備 なし 0 点	ワーカーズコープとして、保険に加入している。	0点
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、 105%以上:5点、 105%未満～100%:4点、 100%未満:3点	収入 10,326,400円 ÷ 支出 9,911,027円 ≒ 104%	105%未 満～ 100% 4点	指定管理料の範囲内で適正に事業が実施されている。	4点	

評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、 適正(普通):7～5点、 不備あり:4～1点	・窓口に意見箱を設置し、クラブ終了時や行事開催後等にアンケートを実施。乳幼児クラブでは要望の多かった運動遊びやごっこ遊びなどを取り入れた。 ・つく～るクラブでは人気アニメの作品を作りたいとの意見から、缶バッヂやストラップ作り等に反映し創作意欲に繋げた。 ・どれみクラブでは、多治見市の児童館で唯一大正琴を実施、要望の譜面を入手して職員が対応している。	期待以上 8点	・クラブにおいてアンケート結果を、次期に反映させて対応している。	8点		
			②苦情対応	5	期待以上:5点、 適正(普通):4点、 不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	苦情なし。	苦情なし・適正(普通) 4点	ワーカーズコープとして、苦情解決第三者委員を設置している。	4点		
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント (15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、 適正(普通):11～9点、 普通未満～物足りない:8～0点	・地元の関係団体におたよりの他、チラシの配布、掲示を積極的に依頼し利用促進に努めた。小学校ではおたより配布時に放送紹介を行い、一年生には入学時にクラブ募集や児童センター案内を載せたおたより特別号を配布、イベントのポスター掲示等も行い認知度を上げた ・職員が手作りで多数のボードゲームが人気で、来館目的の一つとなっている。 ・おもちゃ、ゲームにこまめな応募等運営努力を行っている(高確率で当選している)。不定期に届く「ひみつシリーズの本」も子ども達が楽しみに待っている。 ・広い玄関を活用し作品の展示や写真での紹介を行う等、新しい取組や工夫をしている。 ・施設管理に一番重要な人員確保の為に、常時勤務する以外の臨時有資格者を登録し、大きな事業や学校休業日・長期休暇中など来館者の多い場合や急な職員の欠勤に対応できるようにした。 ・職員の資質向上①法人内『全国子ども・子育てケアPJ』を組織し、子育て・子育て・障がい児支援の研究交流を行っている。「全国子育てWEBミーティング」を毎月開催。10/19「子ども子育てケアPJ会議」2/13「地域子育てフォーラム」7/27・11/29「体験体感PJ全国会議」11/14～15「実践交流集会」2/27～28「全国事業推進会議」子育て分科会他、年間全国規模の研究交流会実施した。②「東海事業本部子育てPJ会議」毎月開催。10/14「東海子育てPJ特別研修会」日本福祉大学伊藤修毅先生講義などエリアブロックにおいても研究交流会および経理研修を開催。令和2年度はすべてオンラインで実施した。③ワーカーズ'児童館職員全員参加研修を毎月第2月曜日を基本に開催した。(普通救命救急法・新型コロナ対策・次亜塩素酸水活用・密を避ける遊び・公共を担う仕事・熱中症予防健康管理・SDGs・児童館ガイドライン・リスクマネジメント・子どもの権利・ぎふ木育など専門性を高める研修)④その他…10/13館長研修会中部学院大学宮嶋淳先生・11/17東濃地区児童館職員等研修会【主催:岐阜県児童館連絡協議会】・11/19ぎふ木育施設研修【主催:岐阜県恵みの森づくり推進課】	期待以上 14点	・地域行事や会議へ参加等地域との積極的な連携を行っている。 ・おもちゃ・ゲームについてこまめに応募する等運営努力を行っている。。(高確率で当選している) ・小学校でのおたより配布時の放送紹介等を積極的行い児童センターの認知度が上がっている。	14点			
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、 一部遅れ・不備あり(中程度):△2、 一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点			
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、 対応等が期待以下(軽微):△1、 対応等が期待以下(中程度):△2、 対応等が期待以下(それ以下):△3	指示は特になし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点			
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					84点	
									全体的な評価 ・良好な管理がされている。 ・新しい取り組みや工夫が随所にみられ、中止事業も内容を見直し、できる限り実施する努を力している。	良好	